

安平町地域公共交通網形成計画の基本的な考え方と基本方針

以上のような安平町の公共交通の問題・課題を踏まえて、地域公共交通網形成の基本的な考え方と基本方針を以下のように設定することを検討しています。

■基本的な考え方：

鉄路を中心としながら補完する循環系統、デマンドバス等の町内を運行する公共交通の位置付けを明確にし、併せて交通拠点の創出による地域公共交通網の利便性向上と町内の回遊・交流空間を促進する交通体系の構築を目指します。

●基本方針①：地域内循環系統の効率化

●基本方針②：デマンド交通の効率的運行

●基本方針③：利用促進策の検討

●基本方針④：町民協働による意識醸成

安平町地域公共交通網形成計画の施策メニュー

以上の4つの基本方針に基づいた具体的な施策メニューを設定しました。

基本方針				施策メニュー
①	②	③	④	
		○		◎ My時刻表、総合時刻表、路線図の作成と提供
			○	◎ 乗継割引・買い物割引の検討
○				◎ 立地予定の道の駅など集客施設への立ち寄り（町内・町外からの回遊・交流促進）
		○	○	◎ 説明機会の創出、個別訪問の実施など、住民対話型による公共交通の検討 ⇒ 遠浅のデマンド一本化、デマンド区域の完全分離など、利用者の少ない地域や効率性に配慮した合意形成に基づく中長期的な検討
			○	◎ 部活動や少年団の利用に向けた働きかけ
			○	◎ ノーマイカーデー、イベントの検討
			○	◎ 高齢者運転への対応として免許返納時の期間限定割引サービスの検討
	○	○		◎ あびらチャンネルによる情報発信 ⇒ 地域に応じたデマンドバスなどの情報発信・デマンドバスの子ども利用に係る情報発信
			○	◎ バス停や拠点の清掃活動など
○				◎ せいこドームバスの利用形態と便数の維持を基本とし、更なる効率化を図る
○				◎ せいこドームバスと町内循環線の統合による新バスの運行 ⇒ 連続する市街地に対する効率的な循環線の検討
○				◎ JRの運行ダイヤに配慮した補完型の循環線の運行 ⇒ JR空白時間帯を基本とする運行
	○			◎ 高齢者への通院支援 ⇒ 土曜日診療への対応検討 （平日の便数を減らして運行曜日を増やすなど中長期的に検討）
	○			◎ 病院の帰り時間の対応 ⇒ デマンドバスの病院の立ち寄り時間の明確化 ⇒ 病院側の診療時間やキャンセル対応の配慮
	○	○		◎ 待合拠点の見直しを含めた町民が利用しやすいデマンドバスの実現 ⇒ 待合拠点（施設）利用に係る情報提供
	○			◎ 町民目線の柔軟な対応 ⇒ 登録や予約に係る対応方針の再検討
	○			◎ JRとの接続性を考慮したデマンドバスの運行
○			○	◎ 新バスと共存によるJRの維持・確保
○			○	◎ 新バスの導入によるコスト縮減から安平町ー南千歳間のバスの増便を検討
		○		◎ 増加が見込まれる高齢者のための情報提供